Form No. 3366-944 Rev B

公道走行装備およびライト・キット

EU 向けグランドマスター 360 マルチパーパスマシン(キャブ無しモデル)用

モデル番号30512

取り付け要領

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	作業の準備
2	必要なパーツはありません。	–	フロアプレートのアクセス穴
3	コラムブラケット・アセンブリ ホーン・アセンブリ コラムブラケット用マウント キャリッジねじ, 3/8 インチ x 1インチ フランジナット, 3/8 インチ コラムタワー ねじ	1 1 1 2 2 1 2	スイッチコラム・アセンブリを取り付けます
4	ヘッドライト・アセンブリ(ワイヤハーネス付き) フランジヘッドねじ, 3/8 x 1-1/2 インチ フランジナット, 3/8 インチ	1 2 2	ヘッドライトを取り付けます
5	ワークライト ライト用ブラケット Uボルト ロックナット, 3/8 インチ	1 1 2 8	ワークライトを取り付けます
6	ホーン・アセンブリ ねじ, 5/16 x 3/4 インチ フランジヘッドナット, 5/16 インチ	1 1 1	ホーンを取り付けます
7	後ランプ・アセンブリ(左側用) 後ランプ・アセンブリ(右側用) ワッシャヘッドねじ, 3/8 x 3/4 インチ	1 1 4	後ランプを取り付けます
8	ハトメ ケーブルタイ(184 mm) ケーブル・タイ(368 mm)	1 13 2	ワイヤハーネスを接続します
9	必要なパーツはありません。	–	最終作業

その他の付属品

© 2012—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は: www.Toro.com.

この文書は翻訳です。(JA)
Printed in the USA.
禁無断転載

内容	数量	用途
取り付け手順書	1	キットの取り付けに使用します。
パーツカタログ	1	パーツ番号を調べるための資料です。

1

作業の準備

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車し、エンジンを停止して、駐車ブレーキを掛け、キーを抜き取る。
2. バッテリーのマイナス（−）端子からバッテリーケーブルを外す。

⚠ 警告

バッテリーを取り扱う際には、必ず安全ゴーグルとゴム製手袋を着用すること。バッテリーガスは爆発性があるから、バッテリーに火花や裸火を近づけてはならない。禁煙を厳守すること。

3. ステアリングコラムのペダルを踏み、ステアリングタワーを一番前まで倒して、ペダルから足を離す。
4. 運転席の左側にあるシートラッチを後ろに動かして運転席のロックを解除し、前へ引っ張って運転席上面でシートラッチを支持シートプレートに掛ける（図 1）。

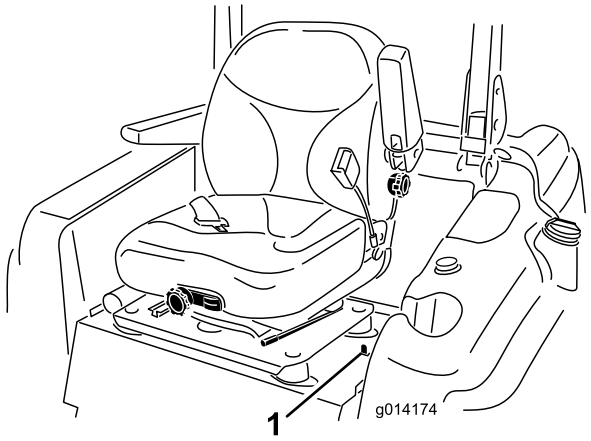

図 1

1. シートラッチ

5. 以下の要領でフードを開いて固定する：
   - フードラッチを外す。
   - フレームチューブの下に支え棒が入る高さまでフードを持ち上げる（図 2）。

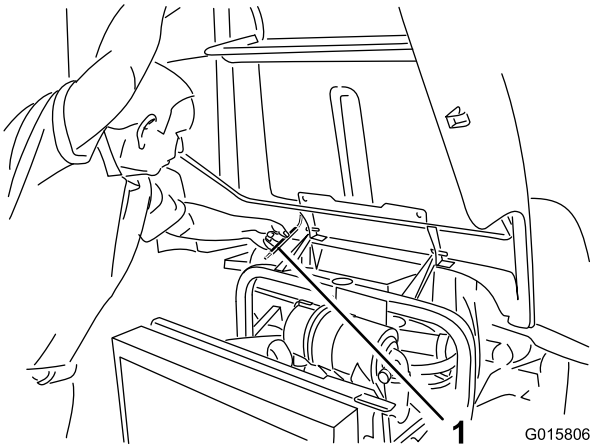

図 2

1. 支え棒

   - フードを静かに下げながら、フレーム・チューブの下、正面に支え棒をセットする。

2

フロアプレートのアクセス穴

必要なパーツはありません。

手順

1. ブレーキペダルとステアリングコラムとの間のフロアプレートについている打ち抜きプラグを打ち抜く（図 3）。フロアプレートに打ち抜きプラグがない場合には、次の項で説明する穴あけ作業を行う。

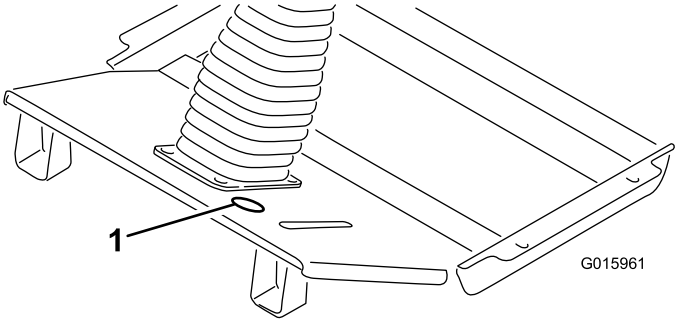

図 3

1. 打ち抜きプラグの位置

2. 図 4 に示す寸法に従って、フロアプレートに直径 51mm の穴を開ける。

   注 フロアプレートに穴を開ける時に、床下を走っている油圧ラインを傷つけないように注意してください。

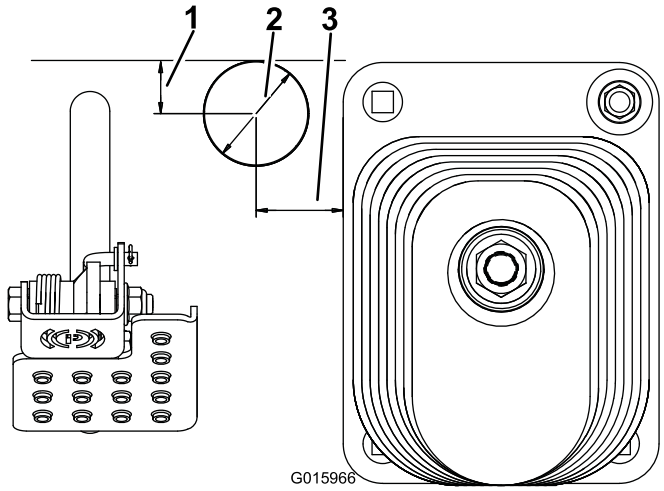

図 4

1. 25 mm
2. 直径 51 mm
3. 41 mm

3. 穴の縁にできたバリなどをきれいに除去する。金属部が露出した部分には防錆のためにペイントを塗布する。

3

スイッチコラム・アセンブリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	コラムブラケット・アセンブリ
1	ホーン・アセンブリ
1	コラムブラケット用マウント
2	キャリッジねじ, 3/8 インチ x 1インチ
2	フランジナット, 3/8 インチ
1	コラムタワー
2	ねじ

手順

1. コラムブラケットにホーンスイッチを取り付ける（ゴム製の ホーンボタンと共に取り付ける）。銀色のボタンは使用しないこと。
2. ステアリングコラムに、コラムブラケット・アセンブリを取り付ける；コラムブラケット用マウント、キャリッジねじ（3/8インチ x 1インチ；2本）とフランジナット（3/8インチ）を使用する。図 5 に示すように、コラムブラケットをステアリングコラムのできるだけ高い位置にセットする。 コラムブラケットがハンドルに干渉しないように注意すること。

   注 キャリッジねじやフランジナットを締め付けすぎるとコラムブラケットが変形してカバーが取り付けできなくなる可能性があります。

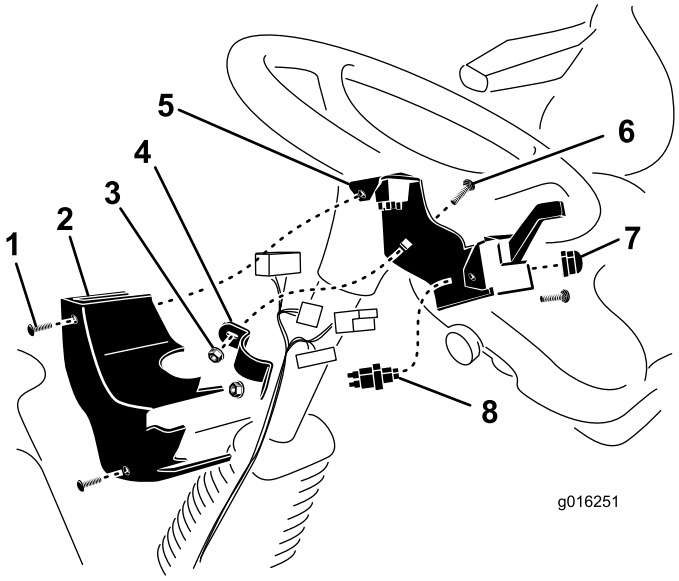

図 5

1. ねじ(2本)
2. コラムタワー
3. フランジナット
4. コラムブラケット用マウント
5. コラムブラケット・アセンブリ
6. キャリッジねじ
7. ホーンボタン
8. ホーンスイッチ

3. スイッチにワイヤハーネスを取り付けた後に、コラムカバーをコラムブラケットに取り付ける；スピードナット（2個）とねじを使用する（図 5）。

4

ヘッドライトを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ヘッドライト・アセンブリ(ワイヤハーネス付き)
2	フランジヘッドねじ, 3/8 x 1-1/2 インチ
2	フランジナット, 3/8 インチ

手順

注 ワイヤハーネスがヘッドライト取り付けチューブの後ろから出てくるようにしてください。

プラットフォームに、ヘッドライト用マウントを固定する； 3/8 x 1-1/2 インチのフランジヘッドねじ（2本）と 3/8 インチのフランジナットを図 6 のように使う。

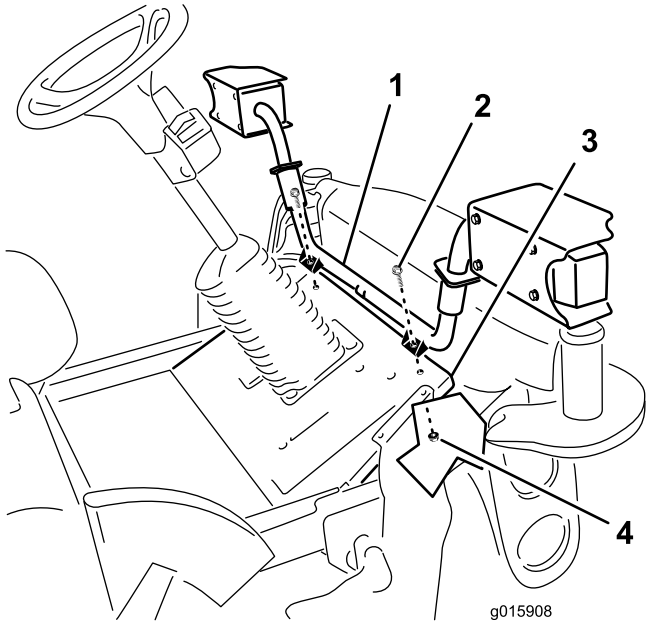

図 6

1. ヘッドライト用マウント
2. フランジヘッドねじ
3. プラットフォーム
4. フランジナット

5

ワークライトを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ワークライト
1	ライト用ブラケット
2	Uボルト
8	ロックナット, 3/8 インチ

手順

1. ROPS の内側にライト用ブラケットを取り付ける； U ボルト（2本）と、ロックナット（3/8-16）を 図 7 のように使用する。

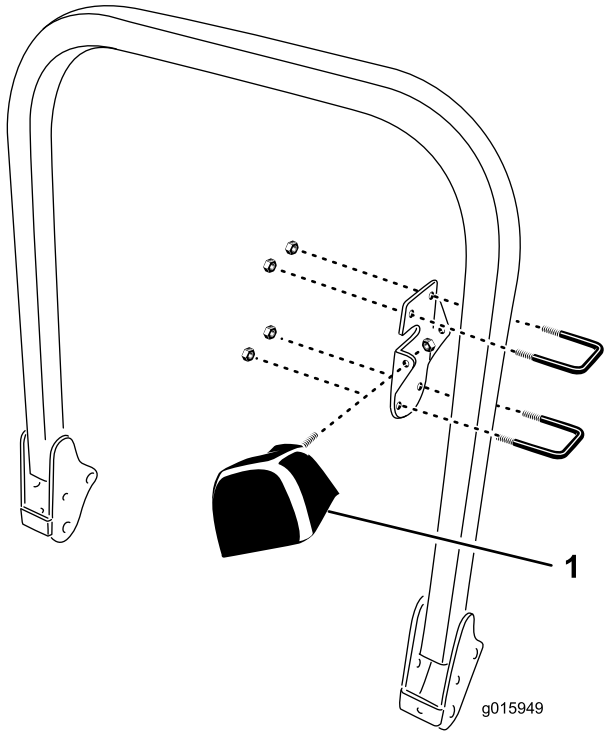

図 7

1. ワークライト

注 ライトをブラケット後部に取り付けて後方を照らすようにすることもできます（図示）し、ブラケット前部に取り付けて前方を照らすようにすることも、側方に向けて刈り込みデッキの縁を照らすようにすることもできます。

注 但し、ブラケット側面に取り付けた場合は前後に取り付けた場合に比べて保護が甘くなります。樹木などにぶつけないように注意が必要となります。

注 ライトは ROPS のできるだけ高い位置に取り付けてください。キャノピ（屋根）を取り付ける場合には、位置の変更が必要になる場合があります。

2. ライトブラケットを変形させないよう、ロックナットは均等に締め付けてください。

6

ホーンを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ホーン・アセンブリ
1	ねじ, 5/16 x 3/4 インチ
1	フランジヘッドナット, 5/16 インチ

手順

1. 前アクスルブラケットに前カバーを固定しているねじ（2本）とワッシャを外す(図 8)。前カバーを取り外す。

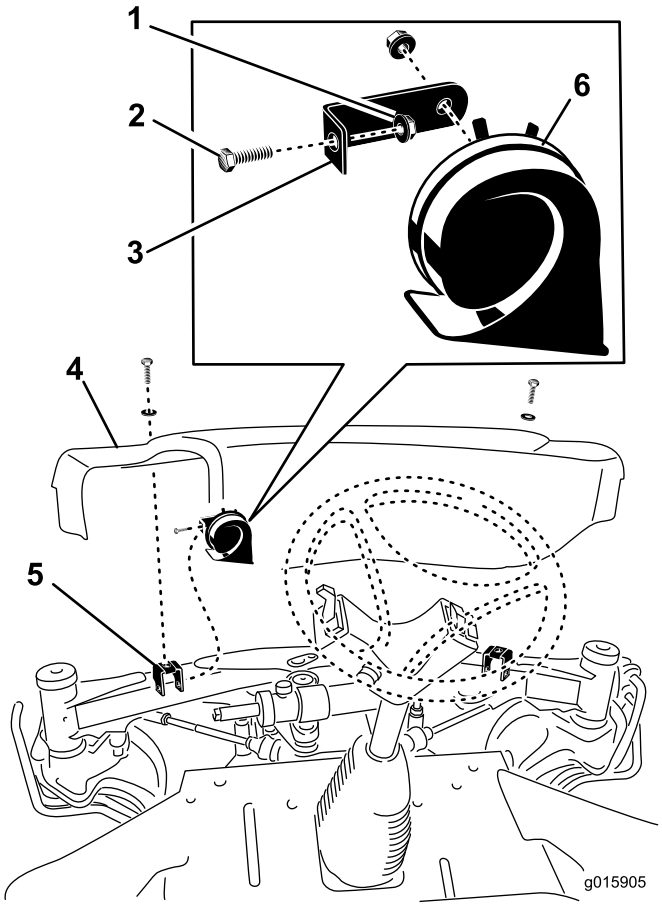

図 8

1. フランジヘッドナット
2. ねじ
3. ホーンブラケット
4. 前カバー
5. 前アクスルブラケット
6. ホーン(警笛)

2. 左カバー取り付けブラケットにホーンブラケットを取り付ける； 5/16 x 3/4 インチねじと 5/16 インチフランジヘッドナットを使用する（図 8）。

3. ホーンの開口部が下を向くように調整する。
4. ホーンにワイヤハーネスを取り付けた後に、前カバーを前アクスルに取り付ける；先ほど外したねじ（2本）を使用する。

7

後ランプを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	後ランプ・アセンブリ（左側用）
1	後ランプ・アセンブリ（右側用）
4	ワッシャヘッドねじ, 3/8 x 3/4 インチ

手順

1. フードのラッチの後部にある取り付け穴を使って、後フレームの左右それぞれにランプ・アセンブリを取り付ける；3/8 x 3/4 インチのワッシャヘッドねじ（2本）を使用する（図 9）。取り付け穴がない場合には次項の作業を行う。

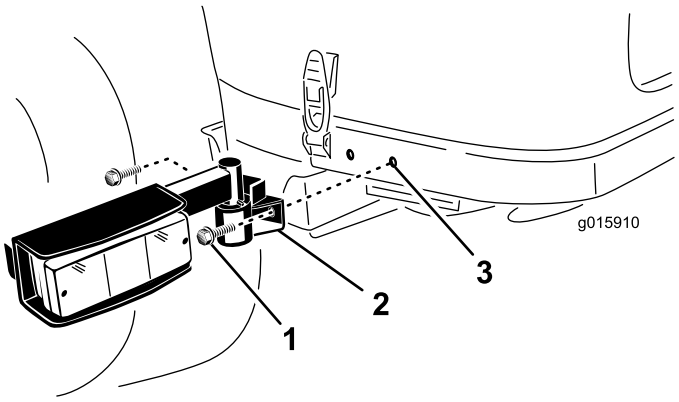

図 9

1. ワッシャヘッドねじ
2. ランプ・アセンブリ
3. 取り付け穴

2. 図 10 に示された通りの寸法で、後フレームの左右両側それぞれに、直径 9㎜ の穴を 2 ヶ所あける。穴どうしが上下にずれないように注意すること。

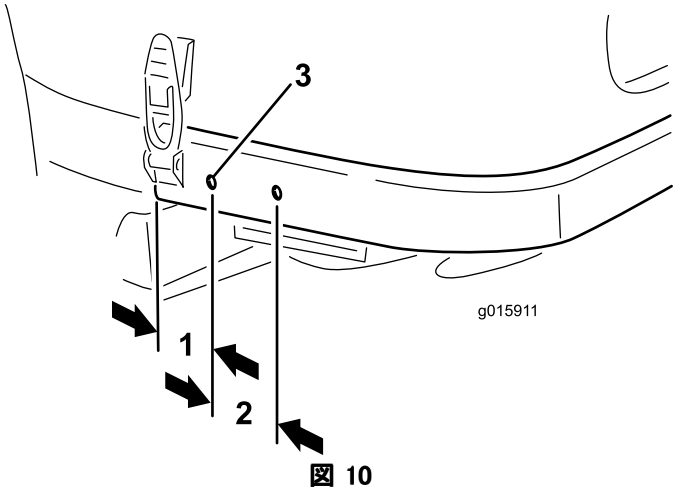

図 10

1. 57 mm
2. 65 mm
3. 直径 9 mm

3. それぞれの穴の縁にできたバリなどをきれいに除去する。金属部が露出した部分には防錆のためにペイントを塗布する。

8

ワイヤハーネスを接続する

この作業に必要なパーツ

1	ハトメ
13	ケーブルタイ（184 mm）
2	ケーブル・タイ（368 mm）

手順

ワイヤハーネスを以下のように接続固定する：

- ワイヤハーネス（コネクタが5個ついている）をステアリングコラムに沿ってハンドル近くまで引き、それぞれのコネクタを接続する。ケーブルタイを使って、ワイヤハーネスをステアリングコラムに縛り付ける。
- ハーネスの残り部分は、フロアパネルの打ち抜き穴の中に入れる（図 11）。

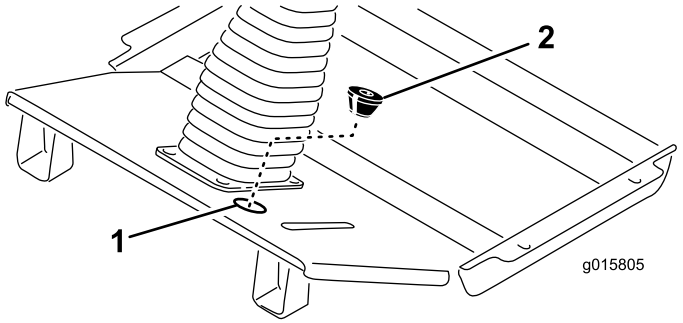

図 11

1. 打ち抜きプラグの位置
2. ハトメ

- ハトメ（付属品）にスリットを切り込み、下側の開口部に切り込みを作る（図 11）。先の細くなっているほうが下になるようにしてハトメをワイヤハーネスに通し、フロアパネルの打ち抜き穴にはめ込む。
- ワイヤハーネスをホーンへ引き込み、コード2本を端子に接続する（図 12）。

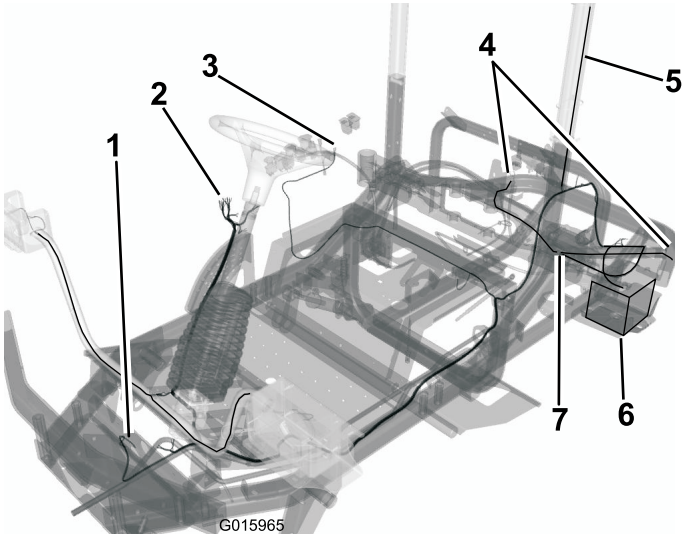

図 12

1. ホーンの接続箇所
2. スイッチの接続箇所
3. アクセサリの接続箇所
4. 後ランプの接続箇所
5. ワークライト用コネクタ
6. バッテリーの接続箇所

- 既存のワイヤハーネスに沿って、運転席サポートブラケットの下からマシン右側のコントロールパネルまで新しいハーネスを配線する。
- コントロールパネルをタンクのカバーに固定しているネジ（5本）を外す。
- コントロールパネルを立て、**Accessory.**（アクセサリ）というラベルのついているコネクタを探し出す。
- このコネクタをアクセサリ用コネクタに接続する。
- 先ほど外したねじを使って、コントロールパネルをタンクのカバーに元通りに固定する。各ねじを 25 in-lbs（2.8 Nm = 0.3 kg.m）にトルク締めする。**ねじを締めすぎないように注意すること。**
- ハーネスの小さいリング端子をアース用ブロックに引き込んで接続する。
- ワークライト用のハーネスを ROPS に取り付ける；物入れと油圧オイルタンクのカバーとの間の隙間を通して ROPS まで引き出す。ケーブルタイを使ってこのハーネスを ROPS に固定する。
- ハーネスのリング端子をバッテリーのプラス（+）端子まで引き出す。
- 既存のハーネスとフレームチューブに沿って、ハーネスを左後部のランプのハーネスまで引きだす。ハーネスのコネクタをランプのハーネスのコネクタに接続する。ケーブルタイを使って、このハーネスを既存のハーネスとフレームチューブに固定する。
- 既存のハーネスとフレームチューブに沿って、ハーネスを右後部のランプのハーネスコネクタまで引き出す。ハーネスのコネクタをランプのハーネスのコネクタに接続する。ケーブルタイを使って、このハーネスを既存のハーネスとフレームチューブに固定する。

重要 ハーネスが機械の高温部、鋭利な部分、可動部分を確実に避けるようにしてください。

9

最終作業

必要なパーツはありません。

手順

1. シートラッチのリリースバーを上に引いて運転席をロック位置に戻す（図 13）。
2. バッテリーのマイナス端子部にケーブルを元通りに接続する。
3. フードを上げて支え棒をフレームチューブから外し、フードを元通りにセットする。ラッチをしっかりと掛ける。

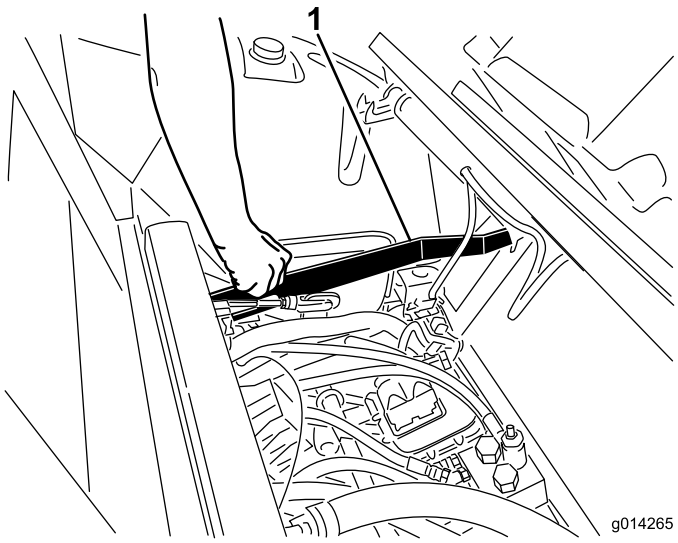

図 13

1. 座席固定ラッチ解放バー

運転操作

公道走行用ライト・キットは、車両前部取り付け用のヘッドライト2個、コンビネーション（警告・旋回・テール）ライト2個、ROPS取り付け用ワークライト1個、およびホーンで構成されています。

ライトスイッチ

ライトスイッチ（図 14）の前部を押すと、ヘッドライト（ロービーム）と後部の車幅灯が点灯します。

ライトスイッチ（図 14）の後部を押すと、ヘッドライト（ロービーム）と後部の車幅灯とワークライトが点灯します。

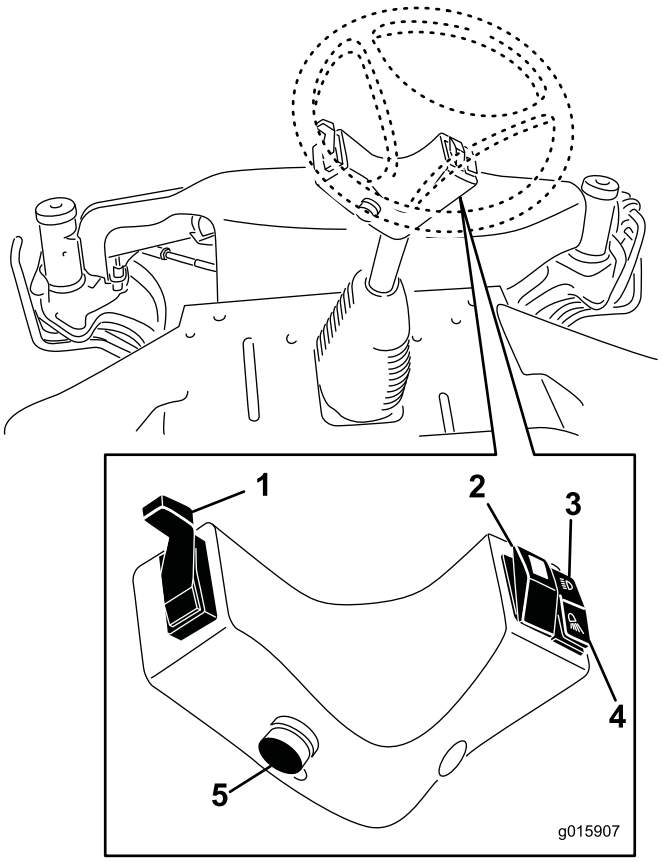

図 14

1. 方向指示器アーム
2. ハザードランプ用スイッチ
3. ヘッドライト用スイッチ（ロービーム）
4. ワークライト用スイッチ
5. ホーンボタン

ハザードランプ用スイッチ（図 14）を押すと、車両前後のハザードランプが点滅します。

ホーンボタン

押すと警笛がなります（図 14）。

方向指示器

方向指示器アーム（図 14）を下げると左旋回表示となります。

方向指示器アーム（図 14）を上げると右旋回表示となります。

ヘッドライトの調整

図 15 に示すねじを使用してヘッドライトの照射方向を法令に合わせて調整してください。

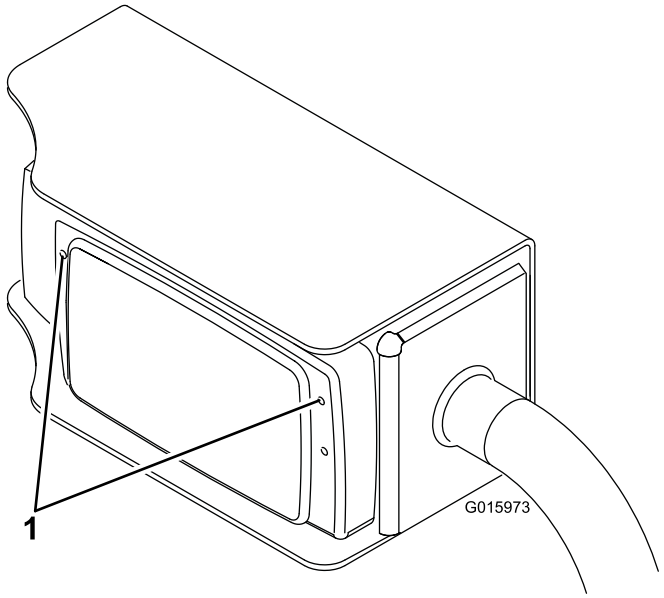

図 15

1. 調整ねじ

メモ：

メモ：



Count on it.